

JFA U-12サッカーリーグ 2020 EHIME中予リーグ 実施要項（最終案）

P-1
2020年 7月

1 参加資格(チーム)

- 中予4種登録チーム U-12 のチーム編成とする
- 但し、少人数等、チーム編成が難しい場合の編成学年は自由とする
- 1団体の複数チーム参加を認める
- 但し、2チーム目以降の登録メンバーの中にU-12(6年生)を必ず含む事

2 参加登録(選手)

- 参加選手は 2020年度“選手登録”を完了している事
- ※ **選手登録の特別規定(今期に限る規定とする)**
- ・ U-12・リーグの選手登録:2020年7月31日迄に選手登録完了の選手
- ※ 登録選手(エントリー用紙)を事務局宛て 期日迄に提出する事

3 リーグ戦 開催方法 等

- 1) 2019年度・リーグポイント順位を参考に 5~6チームのブロックを形成する
- 2) 各ブロックにて 4試合のリーグ戦・リンク戦を行い、順位を決定する
ブロック順位により 全日本U-12サッカー選手権大会地区予選のシードに反映させる
- ※ Aブロック~Fブロック 1位 : 第1シード権
- ※ Aブロック~Fブロック 2位 : 第2シード権

4 競技方法及び競技規則

- 1) U-12 による 8人制 ・1人審判制、20分ハーフの40分ゲームとする
- 2) 各チーム 4試合を行う、棄権した場合は<0:2>の不戦敗として処理する
- 3) **選手証、指導者資格証、審判資格証の電子証の印刷による提示・提出とする**
- ※ 但し、エントリー用紙(登録用紙)に各登録番号を正確に記載する事
- ※ 試合前、選手証により確認する
- ・ ベンチ入りは指導者3名以内、選手16名以内とする
- 4) ピッチサイズ:46~50×60~68とする
- 5) キックオフゴールは認めない(直接入った場合、ゴールキックによる間接フリーキックで再開する)
- 6) **自由な交代とし、交代ゾーンより主審の許可を得る事無しに自由に交代できる**
- ※ GKの交代はアウトオブプレーの時、主審の許可を得て交代する
- 7) 上記以外の競技規則は“JFA競技規則(2019~2020年度)”に準じて行う
- ※ 罰則規定 : **警告 3回で 次の1試合の出場を停止する**
- : 退場を命じられると 次の1試合の出場を停止する
- : **尚、一発退場の場合、EFA規律委員会の裁定に委ねる**

5 特例規則の追加

- 1) “コロナ感染拡大防止対策”を各チームの責任の下行う
- ※ 感染対策責任を任命、帯同させる事
- ※ EFA対策ガイドラインを遵守する事
- 2) “熱中症予防対策”を各チームの責任の下行う
- ※ コロナ感染拡大防止対策と熱中症予防対策を同時に対応する事
- 3) U-12リーグ開催中、諸事情によりリーグ戦の中断、終了が生じても参加料の返還はしない

6 諸費用

- 1) 参加費 **チーム 6,000円**
※ 事務局指定日に支払う事

7 会場準備・片付け等

全チーム準備・全チーム片付けを原則とする

※ 但し、試合時間が 午前～・午後～ となる場合午前のチームが準備、午後のチームが片付ける

8 試合結果の確認と報告

- 1) 会場責任者は試合結果を事務局まで報告する
2) 審判責任者は各試合の主審の評価報告を行う

9 その他の事項

- 1) 中予4種登録チームは**特別な事情**を省いて、全チームの参加を求める。
※ 特別な事情例 : ・チーム編成が出来ない ・中予委員会が特に認めたチーム
2) 特別な事情無く リーグ戦不参加チームは **カップ戦(RNB・EBC)のエントリーを受け付けない**
※ **全日本少年サッカー大会参加にはリーグ戦参加が必須である**
3) 表彰等は行わない